





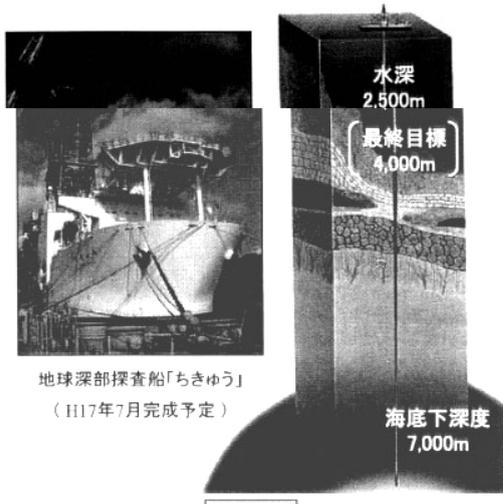
統合国際深海掘削計画 (Integrated Ocean Drilling Program: IODP)

概要

日米を中心に欧、中が参加し、平成15年10月から始動した多国間国際協力プロジェクト。我が国が建造する地球深部探査船「ちきゅう」と、米国が建造する掘削船を用いて深海底を掘削することにより、地球環境変動、地球内部構造、地殻内生命圏等の解明を目的とした研究を行う。

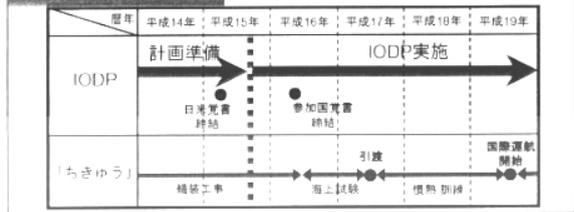
現状

平成15年4月22日に文部科学大臣と米国立科学財団(NSF)長官が覚書に署名し、IODPの基本的な枠組みを構築。平成15年10月から開始された本計画には、平成16年3月16日に欧州12カ国で構成される欧州海洋研究掘削コンソーシアム(EGORD)が参加。その後、平成16年4月26日には、中国が参加し、現在の参加国は15カ国となっている。
地球深部探査船「ちきゅう」は、平成14年1月に命名・進水式。平成15年9月に掘削用やぐらを搭載。平成16年12月に海上運転試験。平成17年7月の完成に向けて三菱重工長崎造船所で最終調整中。



地球深部探査船「ちきゅう」
(H17年7月完成予定)

スケジュール

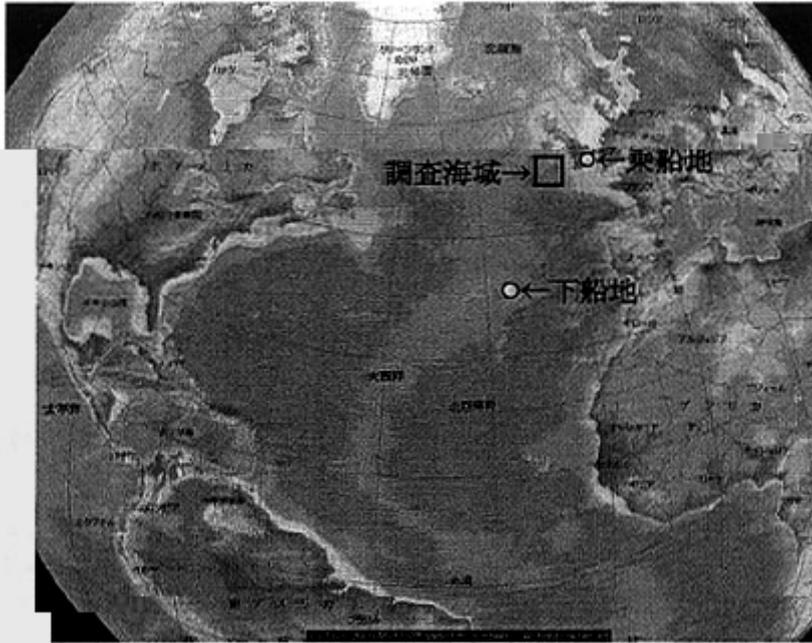


地球環境変動解明
過去の地球環境変遷の解明等

地球内部構造解明
プレートの運動機構の解明等

地殻内生命探求
超高温・超高温環境下活動微生物の探求等





図中に赤く示した箇所が本航海の掘削および作業地点